

中・小見出し(節・項)の前は改行なしで続ける。数字は Arial, タイトルはゴシック、サイズ9。

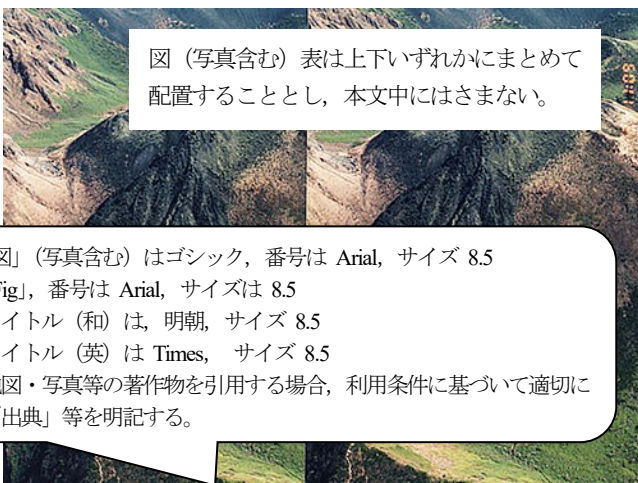
3. 本文と図表

2 ページ以降は本文、図表を適宜組み合わせ入れて下さい。

3.1 図表

5 図表は関連する文章と対照しやすいように著者が挿入したい場所にオブジェクトか、拡張メタファイル形式で貼り付ける。図表は上下いずれかにまとめて配置することとし、本文中にははさまない。図中の点や線、軸の目盛等は明瞭に分かるように大きさ等に注意して、単位系も明示して下さい。単位系は本文・図表を含め、SI 単位系を基本とします。

3.2 数式



図(写真含む)表は上下いずれかにまとめて配置することとし、本文中にははさまない。

- ・「図」(写真含む)はゴシック、番号は Arial, サイズ 8.5
- ・「Fig」, 番号は Arial, サイズは 8.5
- ・タイトル(和)は、明朝, サイズ 8.5
- ・タイトル(英)は Times, サイズ 8.5
- ・地図・写真等の著作物を引用する場合、利用条件に基づいて適切に「出典」等を明記する。

図-1 実体視できる溶岩流のイメージ

Fig. 1 Hypostatized image of lava flow

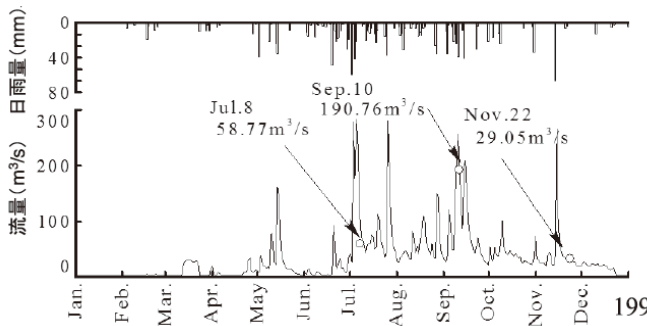


図-2 雨量と流量の関係

Fig. 2 Relationship between rainfall and runoff

表-1 サンプル表

Table 1 Sample table

Directions	A	B	C	D	E	F	G	total
North	10	10	20	5	6	11	4	65
South	18	11	1	5	11	1	7	54
East	5	4	1	2	2	1	1	16
West	4	4	3	2	2	7	1	23

数式の記入は、下のサンプルのように数式フォームを用いて下さい。1行に収まらない場合には、2行に分けて記入し、式番号は数式の直後から破線を引いて行末に示します。数式を本文中に記述する場合は、 $y = a/x$ のように行内に収めて下さい。

$$\frac{\partial M}{\partial t} + \beta \frac{\partial}{\partial x}(uM) + \beta \frac{\partial}{\partial y}(vM) = -gh \frac{\partial H}{\partial x} - \frac{1}{\rho_T} \tau_{bx}$$

..... (1)

3.3 見出し, 箇条書, 句読点

30 本文中には次の見出し番号を付けて下さい。

- 第1順位(章) 1. 2. 3. ...
- 第2順位(節) 1.1 2.2 3.3 ...
- 第3順位(項) 1.1.1 1.1.2 1.1.3 ...
- 箇条書き 1) 2) 3) ...

35 見出しの後には改行し、全角1字空けて本文を書き始めます。なお、第1順位(章)の前は1行空けて下さい。

句読点は、カンマ(,)と丸(。)を用いて下さい。カッコなどには全角1字分を充てて下さい。

3.4 引用文献

40 文献の引用は以下のフォーマットで行います。詳細は「砂防学会誌執筆要領」をご確認ください。

3.4.1 文中引用の記法

本文中で例えば(芦田ら, 1978)と書きます。

3.4.2 引用文献リストの記法

45 末尾に次の形式で記載します。

芦田和男・高橋保・水山高久(1978): 山地河川の掃流砂量に関する研究, 砂防学会誌(新砂防), Vol.30, No.4, p.9-17

堀田紀文・厚井高志: 山地からの土砂流出の変遷の実態 - 流域の土砂貯留量の変化に着目して -, 砂防学会誌, Vol.63, No.5, p.52-61, 2011

フォーマットフォーマットフォーマットフォーマット

- ・日本語の場合「(), ., : -」等は全角, 巻号頁の「./」等は半角。
- ・英語の場合「(): title, Vol.1, b: c」等は半角と半角スペース; 例。
- ・原稿種別毎の様式・記法は砂防学会誌執筆要領を参照

フォーマットフォーマットフォーマットフォーマット
フォーマットフォーマットフォーマットフォーマット
フォーマットフォーマットフォーマットフォーマット
フォーマット

- ・「表」(写真含む)はゴシック、番号は Arial, サイズ 8.5
- ・「Table」と番号は Arial, サイズは 8.5
- ・タイトル(和)は、明朝, サイズ 8.5
- ・タイトル(英)は Times, サイズ 8.5
- ・表タイトルは表の上に配置
- ・サイズ7-10。縮尺変更に注意すること。